



通学路脇の民家の庭先に生った柿の実。チャンス？をうかがっている実習生もいるようです！

10月に入り、爽やかな秋晴れの日が続いています。大変過ごし易い季節の中、登校前の実習生の皆さんに「いい天気ですね！」と声を掛けると「はい、そうですね」との元気のいい声が返ってきます。しかし、実習生の出身国によっては、その後、「でも、きょうは、すこし さむいです。」との言葉が聞かれます。確かに、私たち日本人にとっても、少し肌寒いかな？と感じる日もありますが、「えっ、これで寒いのか？」と驚かされる時も少なくありません。特に来日直後の実習生の皆さんは、この時期の気温ですら、「さむい」と感じ、日本の気候に慣れるのに、一苦勞のようです。それでもこれまでのところ、特に体調を崩す実習生もなく、皆さん元気に日本語学習に取り組んでおり、アジ研にも「勉学の秋」が到来しています。

あじけんスコープ Vol.36

～あじけん講師ファイル～

はじめまして。八鍬紀子（やくわ のりこ）と申します。

お蔭様で、この学校で日本語を教えるようになり、半年が経ちました。この半年間、実習生の皆さんに、技能実習に役立つ実践的な日本語を教えるため、日々先輩の先生方に指導を仰ぎ、授業に取り組んでいます。授業では、実習生の皆さんが、現場で指示されたことや、説明をされた内容を、的確に理解し、素早く行動に移せるようになることを常に意識しています。また、日本語が分からない時に、実習生が黙ってしまうことが、実習先の方々にとって、一番困ってしまうことだと思いますので、「すみません。わかりません。おしえてください」や、「すみません。わかりません。～ってなんですか」等の表現が直ぐに口から出るように繰り返し指導しています。

まだまだ、未熟ではありますが、今後も経験豊富な先生方の教えの術を参考に、実習生の皆さんと実習先の方々との橋渡しが出来ればと思っております。そして、なによりも、本校を巣立っていった実習生の皆さんが、実習先での3年間、しっかりと日本語力を伸ばして、明るく元気に、一生懸命技能実習に取り組んでいくことを、心から願っています。



今月の実習生

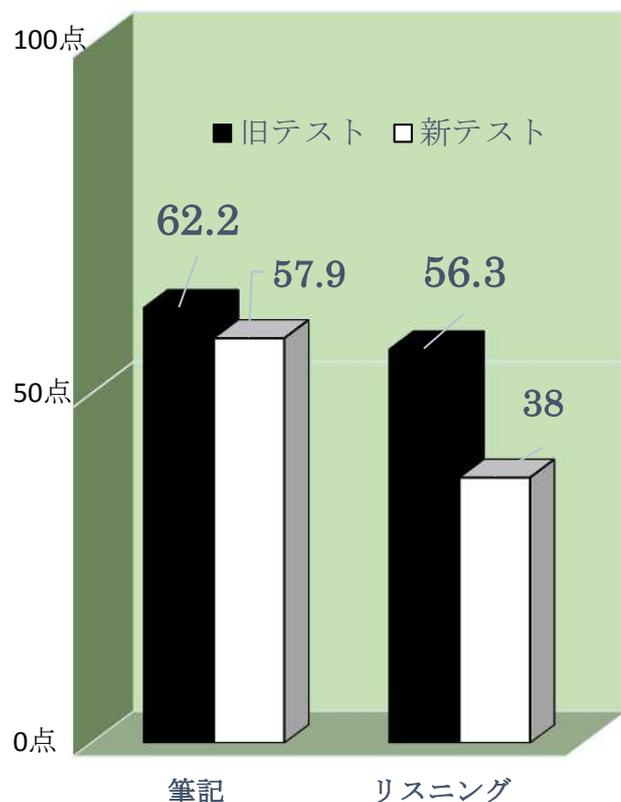


今月の実習生は、ベトナム人実習生 NGUYEN VAN HOA (ホア) さんを紹介いたします。ホアさんは、7月から実施されている新テストの中でも、最も難易度が高いとされているレベルチェックテストのリスニングテストで、これまでの最高得点 80 点を取りました。新レベルチェックテストの難易度については、裏面でも詳しくご説明させていただいていますが、リスニング力が良く定着していると思われる実習生でも 50 点～60 点が精一杯。極稀に 70 点台を取る実習生がいた中で、ホアさんは 80 点をマークしました。

はじめまして。わたしはホアです。ベトナムで 9 ヶ月間日本語を勉強しました。聞き取りは、パソコンと携帯電話にダウンロードした問題をたくさん聞いて、勉強しました。日本語の勉強は難しいですが、楽しいです。

新レベルチェックテストの難易度についてのお知らせ

新旧レベルチェックテスト平均点比較

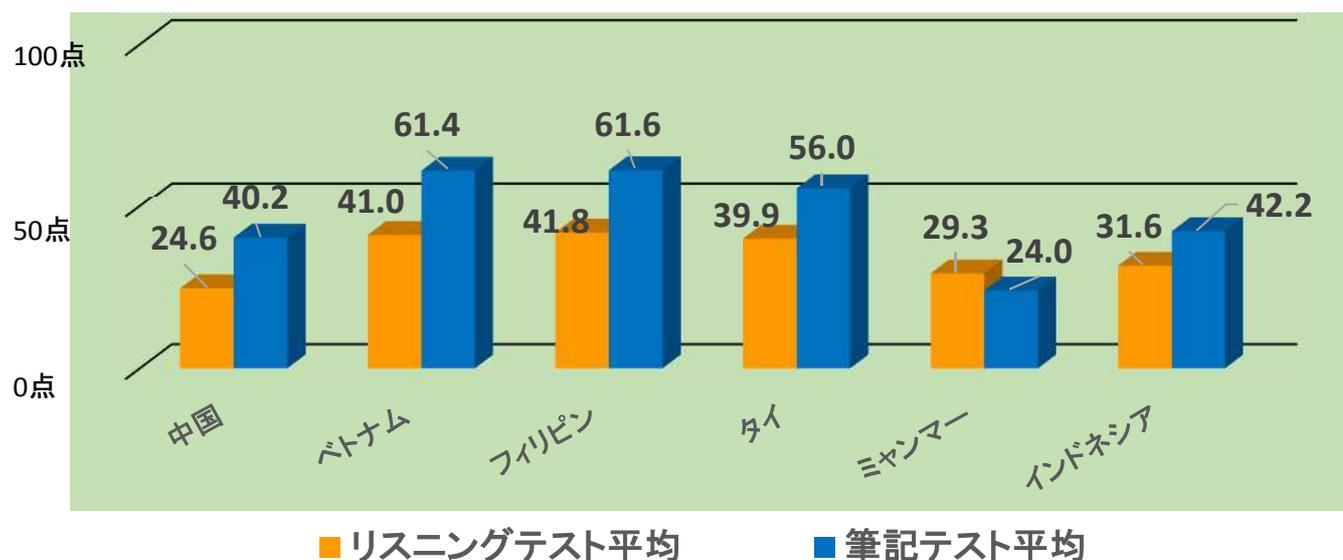


前々回「あじけん通信 (8月号)」でお知らせさせて頂いた改訂版のレベルチェックテスト・中間テスト・修了テストが、7月に導入されてから3ヶ月が経過しました。今回は、特にレベルチェックテストのリスニングを「実践的な日本語力の定着」を測定することを意識して作成したことで、難易度が上がりました。その為、7月以降の実習生の皆さんのレベルチェックテスト (リスニング) の得点が軒並み下がってしまう結果になっています。

そこで、過去3ヶ月間のデータを集計したところ平均得点が38点、旧テストの時のデータ (2014年実施のデータ) と比較してみると、左のグラフにあるように18.3点もの差がでていることが分かりました。この点を考慮すると、これまでは70点以上得点できると、ある程度聴解力が身に付いていると判断されましたが、今後は60点以上得点できていれば、ある程度聴解力が定着していると思えます。受入れ団体の方々におかれましては、この点に留意なされて、本校から出させていただいている「実習生日本語講習報告書」の総合評価欄にあるレベルチェックテスト (リスニング) の得点を見て頂きたいと思えます。

なお、母国での日本語学習期間に差があるため、「どの国の実習生の日本語力が高い」と、一概には判断できませんが、受講生の国別平均得点もご紹介します。来日前の日本語力の定着度という観点から、こちらも参考にさせていただければ幸いです。

新レベルチェックテスト(入寮直後実施)国別平均得点



なお、来日前の日本語学習が1~2年間半に及ぶ、インターンシップによるホテル実習生の得点は、基礎データから除かれています。

※当校ホームページ <http://www.ajiken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます。

